

広報

SUGINAMI

# すぎなみ

平成19年 2/21 NO.1795

特集号

●さらなるごみの減量に向けて



●発行/杉並区 〒166-8570 杉並区阿佐谷南1-15-1  
区の代表電話は ☎ 3312-2111  
●編集/広報課 FAX 3312-9911 (広報課直通)  
http://www.city.suginami.tokyo.jp/

〈発行日〉毎月1日・11日・21日

## さらなるごみの減量に向けて



〈写真提供〉東京都港湾局

— 新たな埋立処分場は、  
もうありません —

▲不燃ごみの埋立地 新海面処分場

東京港内の埋立処分場



### ★23区の取り組み

現在、不燃ごみを埋め立てている「新海面処分場」は23区で使用できる最後の処分場です。このままごみが減らなければ、今後30年程度で利用できなくなると予測されています。そこで23区では、この最終処分場の延命化を図り、また、限りある資源の有効活用をめざすため、これまで埋め立て処分していた廃プラスチックを可燃ごみとして収集・焼却し、熱エネルギーを回収する「廃プラスチックサーマルリサイクル」を20年度から実施します。

### ★区の方針

区では、「廃プラスチックサーマルリサイクル」の実施にあたり、まずは、不燃ごみの約6割を占めるプラスチック類の中で、プラスチック製容器包装（2面参照）をできる限り資源として回収し、再生利用をめざします。そして、それ以外の廃プラスチックを清掃工場で焼却し、熱エネルギーを回収していきます。

— 問い合わせは、清掃管理課清掃計画係へ。



### レジ袋の削減に向けて取り組みんでいます

サミットストア成田東店（成田東1-35-12）でレジ袋を1枚5円で販売する実証実験を実施中です。

レジ袋の削減をより一層推進するため、同店ではレジ袋の無料配布は行わず、1枚5円で販売しています。マイバッグをお持ちになり、レジ袋をお断りいただければ、料金はかかりません。必要な場合だけ1枚5円でお買い求めください。

実験期間は3月31日(出)までとなっていますが、期間終了前に継続して実施するか、他店舗に広げるかを検討します。

これまでレジ袋の削減に関心のなかった方も、使い捨ての生活習慣を見直していただき、お買い物の際はマイバッグの持参にご理解ご協力をお願いします。

— 問い合わせは、生活経済課レジ袋削減担当へ。

▶暮らしのちょっとしたお問い合わせは ☎#8800 または ☎3372-8800 一区役所いつでも電話サービス

歩きながら、元気と文化が生まれる街。すぎなみ

# 雑がみも資源として リサイクルしています

## 雑がみ「資源の日」にお出してください

区では、雑がみを雑誌と一緒に「資源の日」に回収しています。雑がみとは、家庭から排出される古紙のうち、新聞、雑誌、段ボール、紙パック以外のもので、菓子箱やボール紙などです（ただし、食品などの汚れや、洗剤などの匂いが付着しているもの、感熱紙、防水加工紙などは除きます）。

出し方は、雑がみを、雑誌などと一緒にひもで束ねて出してください。雑誌がない場合は、パンフレット、小冊子、つぶした箱などではさみ、ひもで束ねて出してください（集団回収での古紙の分別方法は、回収業者に相談してください）。

——問い合わせは、清掃管理課リサイクル推進係へ。

### 雑がみ(資源)として回収できるもの

- 紙箱** (菓子、ティッシュなどの箱)
  - ビニールを取る
  - ティッシュの箱
  - つぶして
- 包装紙・紙袋**
  - ビニール加工された持ち手や紙袋は除く
- 封筒・はがき**
  - 窓のビニールを取る
  - 窓あき封筒
  - 圧着はがき、ビニール加工されたダイレクトメールは除く
- ノート・コピー用紙**
- メモ用紙など**
  - 金具部分を取って出す
  - 折り紙の金・銀は除く
  - メモ用紙
  - カレンダー
- 台紙など**
  - 洋服などの個別包装の中の台紙
  - 紙製バインダー
  - 金具・プラスチック部分は取って出す
  - トイレトペーパーの芯

※個人情報部分は可燃ごみか、判別できないようにしてから雑がみとして出してください

### 雑がみ(資源)として回収できないもの

紙類—可燃ごみに出してください。

- 感熱紙 (ファクス用紙・レシートなど)
- 感圧紙 (感圧紙など)
- 圧着はがき
- 写真
- 汚れた紙 (毛配ピザなどの箱など)
- 紙コップ、紙皿などのワックス加工紙
- シュレッダー紙
- 使い終わったティッシュペーパー (水にぬれた紙、油のついた紙など)
- クレヨンで書かれた紙
- においのついた紙
- 捺染紙 (主に絵柄など布地に加熱してプリントする際に使われる紙、アイロンプリントなど)

紙ではないもの 分別は地域によって異なります

- 粘着テープ類、金属類(クリップなど)、プラスチック類。

### 古紙(4分類)

- 雑誌・雑がみ**
  - \*雑誌と雑がみを一緒に束ねて出してください
- 新聞**
  - \*新聞・チラシのみ
  - \*雑がみを入れないでください
- 段ボール**
  - \*前面が波状になっているものが段ボールです
  - \*雑がみを入れないでください
- 紙パック**
  - \*裏面にアルミがついていないものです
  - \*洗って開いて乾かし、ひもで束ねて出してください

### 分別にご協力ください

古紙は、種類ごとにリサイクルされます。特にプラスチックや金属類、ビニールなどが入っていたり、感熱紙などの製紙原材料とならない異物が混ざっていると、リサイクルするうえで、重大な障害が起こります。古紙を資源の日に出していただく際には、新聞、雑誌・雑がみ、段ボール、紙パックの4分類に分け、ひもで束ねて出してください。皆さんのご協力をお願いします。

### 資源はまず集団回収(ボランティア回収)へ

集団回収は、町会・自治会や子ども会など、地域団体が行っている回収です。地域の中で協力し合って資源回収に携わることで、「コミュニティ」の形成や地域の活性化にもつながります。また、資源持ち去り対策としても有効です。

区は、その資源回収量に応じた報奨金(1kgにつき6円)を支払い、団体を支援しています。近所の集団回収活動に参加したり、10世帯集まれば、新しいグループも作れます。なお、集団回収に参加していない方の資源は、区が「資源の日」に回収し、リサイクルを行っています。

問い合わせは、清掃管理課リサイクル推進係またはNPO法人すぎなみ環境ネットワークへ。

1 5 3 4 7 1 2 2 5 へ。

▲集団回収に取り組む町会・自治会の皆さん

## 今後の予定(スケジュール)

- 19年度
  - 廃プラスチックサマールリサイクル地区の拡大(地区は未定)
- 20年度
  - プラスチック製容器包装集積所回収
  - ペットボトル集積所回収
  - 廃プラスチックサマールリサイクル

区内全域で  
本格実施

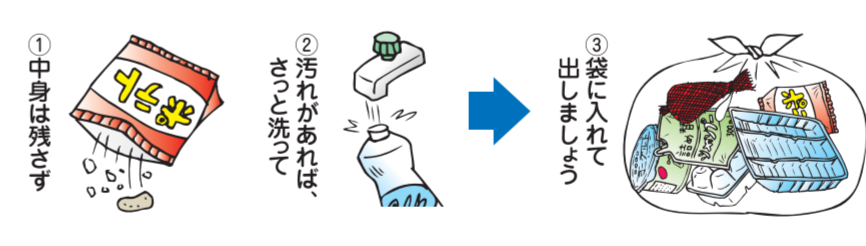
## プラスチック類

### プラスチック製容器包装

「プラスチック製容器包装」とは、食品や日用品を購入した際に使われているプラスチック製の包み、入れ物、袋などで、中身の商品を出したり、使ったりした後は不要となるものです。



### 出し方



### ペットボトル



### プラスチック製品(廃プラスチック)



店頭回収または  
集積所回収

可燃ごみとして収集

## 20年度から

# プラスチックは 不燃ごみではなくなります

プラスチックは、プラスチック製品の材料などとして再生利用できる貴重な資源でもあります。区では、これまでに区内の三分の一の地区で、プラスチックの識別マーク(プラマーク)が付いた容器や包装類を資源として回収し、再生利用しています。廃プラスチックサマールリサイクル実施にあたっては、まず、プラマークのあるプラスチックは資源として回収し、そのうえで残ったプラスチックのみを焼却処理します。なお、併せて、ゴム・皮革も可燃ごみとして収集します。

——問い合わせは、清掃管理課清掃計画係へ。

## まず、資源として回収

(現在すでに集積所回収を実施している地区)

収集曜日	杉並清掃事務所管内	杉並清掃事務所 南支所管内
月曜日	三谷町会地区(一部を除く) 今川1~4丁目 桃井1~4丁目	高円寺北2~4丁目
火曜日	成田東1~3丁目 成田西1・2丁目	和泉3・4丁目
水曜日	松庵1~3丁目 西荻南1・2丁目	浜山1~4丁目
木曜日	井草1~3丁目 下井草4・5丁目	和田1・2丁目
金曜日	阿佐谷北3~6丁目	堀ノ内1・2丁目 大宮1丁目
土曜日	宮前1~5丁目	永福1~4丁目

### ●清掃工場の安全性●

23区内のすべての清掃工場では、すでに処理設備の改善や技術の向上により、廃プラスチックを安全に焼却できる体制が整っています。清掃工場で廃プラスチック混合可燃ごみの焼却処理を行うにあたり、ごみの中間処理を担う東京二十三区清掃一部事務組合は、施設の安全性や環境への影響などについて実証確認による検証を行い、その結果を公表していきます。

# 粗大ごみの申し込みは、 区コールセンターまたはインターネットで

粗大ごみ（家庭から出るおおむね30cm角以上180cm以下のごみ）の収集は、区コールセンターまたはインターネットでお申し込みください。また、「日曜収集」、「区民持込」の制度もあります。詳しくは、お問い合わせください。

【区コールセンター】

☎ #8800 または ☎ 3372-8800

（受付時間＝午前8時～午後7時〈年末年始を除く〉）

【インターネット】

<http://www.seisou.city.suginami.tokyo.jp/>



## 中学生がごみ会議に参加

毎年、杉並区の未来を担う中学生に「杉並区のごみ問題」に対する理解や関心を深めてもらうことを目的とし、開催しています。

4回目となる今回は、区内中学校12校31名の生徒が参加しました。

港区の地球温暖化について学べる施設「ストップおんだん館」や「杉並中継所」の施設見学、事前勉強会を行い、学んだ杉並

区のごみ問題の現状などについて、意見交換を行いました。

そして、参加生徒たちが課題として取り組んだ、「不燃ごみの集積所」と「プラスチック製容器包装」を資源として回収する集積所の実態調査の結果や、ごみ会議に参加して感じたこと、学校で友だちに伝えたいことなどを発表しました。

☎ 清掃管理課ごみ減量担当



▲中学生ごみ会議の参加者。杉並区のごみ問題について話し合いました

## 黄色いごみ袋が好評です

区推奨の「黄色いごみ袋」は、特殊な材料を使用し、ガラスの視覚をかく乱し、人間には中身が見えないという不思議な袋です。販売が開始されて以降、ガラス対策に効果があり、街がきれいになったと好評です。区役所一階のコミュニケーションショップ、区内のスーパーやドラッグストアで販売されていますので、ガラス被害にお困りの方は、ぜひ、お試しください。



▲ガラス対策に効果が高い黄色いごみ袋

## カセットボンベは中身を使いきって



▲火災にあった清掃車両

カセットコンロ用ガスボンベやスプレー缶には可燃性の高いガスが使用されています。ガスが残っていると収集車両の火災の原因となり、大変危険です。これらが原因と考えられる車両火災が、区では18年1～12月に15件発生しています。

車両火災が起きると収集車両が使えなくなり、ごみの収集に影響が出る場合があります。必ず中身を使いきってから、不燃ごみの日に出してください。皆さんのご協力をお願いします。

◇中身の確認方法



カセットボンベを振って中の音を聞いてください。中身のガスが残っている「シヤカシヤカ」と音がします。

☎ 清掃管理課清掃計画係、杉並清掃事務所 ☎ 3392-1728 または杉並清掃事務所方南支所 ☎ 3331-4571

## ごみ処理事業の行政コスト

可燃ごみ、不燃ごみ、粗大ごみ、資源物、ペットボトルの収集・運搬、中間処理、最終処分にかかる「ごみ処理事業」の行政コストをお知らせします。収集職員の人件費や車両の維持管理経費など各ごみに共通する経費は、作業量に応じ、各ごみに配分しています。

☎ 清掃管理課清掃計画係

〈17年度 ごみ処理費用〉

	可燃ごみ	不燃ごみ	粗大ごみ	資源物	ペットボトル	合計
事業コスト＝人件費・減価償却費・経費（千円）	4,039,535	1,889,194	596,349	1,243,150	116,278	7,884,506
収入＝廃棄物処理手数料・不用品売払収入・助成金ほか（千円）	164,645	46,040	120,094	210,420	0	541,199
差引行政コスト純額（千円）	3,874,890	1,843,154	476,255	1,032,730	116,278	7,343,307
17年度ごみ量（トン）	97,882	26,516	3,897	26,961	777	156,033
1トンあたり行政コスト純額（円）	39,587	69,511	122,211	38,305	149,650	47,063（円）
1世帯あたり行政コスト純額（円）	13,321	6,336	1,637	3,550	400	25,244

※中間処理は東京二十三区清掃一部事務組合、最終処分は都が行っており、区は東京二十三区清掃一部事務組合に分担金を支出しています。